

大好評だった オレンジフェスティバル 2015 in 糸魚川 シーサイドバレー 既に次回開催の問い合わせも続出!?

オートバイの遊園地を目指し、KTM ファンのみならず、すべてのオートバイファンがたのしめるイベントとして、KTM Japan が毎年開催している「オレンジフェスティバル」。6月6日(土)~7日(日)に、「オレンジフェスティバル 2015 in 糸魚川シーサイドバレー」が新潟県糸魚川市にある糸魚川シーサイドバレースキー場にて開催された。

6日(土)の開催初日はあいにく霧雨でのスタートとなったが、関東・関西よりたくさんの参加者が来場した。前夜からの雨により、マディなコンディションとなったが、それもまたオフロードの楽しみとばかりに、各コンテンツに参加。広大なゲレンデへ元気に飛び出していった。中には、ビッグオフで挑戦する強者もあり、転んでも笑顔の絶えない初日になった。

夕方には雨もあがり、晩にはすっかり星空に。シーサイドバレー 川嶋社長のあいさつ、地酒「根知 男山」の鏡割りから、「KTM オレンジパーティー」がスタート。BBQ & BARではシーサイドバレーのご協力を得て、肉、野菜はもちろんのこと、笹寿司やイカ焼き、地酒など、地元の美味しい食材がテーブルを埋め尽くした。またユニークな試みとしては、「エルズベルグプロデオ」決勝前の矢野和都さん、サポートの田中太一さんとスカイプでつないだショートインタビューを行い、会場全員から矢野選手へ応援が送られた。

翌7日(日)は朝から快晴、路面は適度に湿り気の残るベストコンディションとなった。山を登り切れれば、日本海と能登半島が見渡せる最高のロケーション。ヒルクライムから、延々と続くウッドチップセクション、気持ちのいい草原、けもの道と、参加者は広大な山の中の各セクションを、自分たちのペースで気持ち良く走りまわり、オフロード・フリーライドの醍醐味を存分に味わっていた。

めったに走ることでできないスキー場を解放していた糸魚川シーサイドバレーの全面的なご協力に感謝するとともに、参加者のたくさんの笑顔が印象に残る、2日間となった。

■ オフロードパラダイスとなった 糸魚川シーサイドバレー



初日はマディ、それもまた楽しみのひとつ



オレンジパーティーでは、エルズベルグに挑戦中の矢野選手へスカイプインタビュー



快晴の2日目はベスコン！景色も最高！

【開催コンテンツ紹介】

- ・レン教官の地獄巡礼
- ・KTM 野田が教える実践術
- ・ガレダッシュ！！
- ・壁は超えるもの。それが漢の生きる道
- ・男道を行く。激登り激下り
- ・大迫力！ビックオフアドベンチャーツアー
- ・天高く舞え！ジャンプ練習ツアー
- ・最新 ADVENTURE 全モデルツーリング試乗会
- ・最新 RC250 / 250DUKE ツーリング試乗会

【参加者レポート】

※必見！三橋 淳氏 ビデオレポート

<https://www.facebook.com/jun.mitsuhashi/videos/900630286666590/>

馬力屋その1

<http://bit.ly/1IrKSRy>

馬力屋その2

<http://bit.ly/1dZv2UI>

馬力屋その3

<http://bit.ly/1JFALKq>

Rider's Land YOYO

http://blog.goo.ne.jp/rlyoyo_wibs/e/44c69c3e63bb5f53d73f471b6cfcfb31

モトビルド神原

<http://blog.goo.ne.jp/ktm-kanbara/e/4eddb9bb73ba782f71f92806f6927b09>

モーターフィールドフロンティア

<http://ameblo.jp/mff-frontier/entry-12036831561.html>

KTM では、誰もがオフロードをたのしめる遊びの場を、これからも提供して参ります。

ぜひ、貴誌にて上記情報を読者さまにご案内戴きましたら幸いです。よろしくお願い申し上げます。



延々と続くウッドチップセクション



傾斜と広い平地を活かし、ジャンプの練習



メーカー/ショップ出展村で買い物も可能！



笑顔にあふれたオフロード天国となった。

メディア関係者各位

この件に関するお問い合わせ： KTM JAPAN 株式会社 担当：野口
〒135-0063 東京都江東区有明 3-5-7 TOC 有明 2F
TEL: 03-3527-8885 FAX: 03-3527-8890 HP: <http://www.ktm-japan.co.jp/>

KTM